

鑑賞マナーについて (お願い)

● 盛大な拍手

アンコールマナー など ご協力ください。

いつも残念に思うのは“拍手が少ない、小さいこと”です。

マナー不足は“演奏者の熱意を削ぎます”ので
協力をぜひお願いします。

- 曲間以外は「静聴」をお願いします。
(お子さま連れの場合、特にご注意ください。保護者とも、ご退場
いただくことがございます。
なお、演奏中の移動は 特別な場合を除き、ご遠慮ください。)

これからのステージ

エルネ・シュベシュティーン (ドイツ)
7月10日(土夜 & 大塚 節 (在・ドイツ)
(ジョイント・リサイタル)

賛助 ヴァイオリン：吉永誠吾 (熊本大学音楽科助教授)
出演 ピアノ：平田康一 (熊本音楽短期大学助教授)



ヴァイオリン：Erno Sebastyen



ヴィオラ：大塚 節



ピアノ：平田康一

エルネ・シュベシュティーン



ヴァイオリン
吉永 誠吾

1963年 23才でハンガリー国立歌劇場の首席コンサートマスターに就任。
1971年 31才、ベルリン国立歌劇場の首席コンサートマスター
1980年 40才、バイエルン放送交響楽団・首席コンサートマスター
ミュンヘン国際音楽コンクール、ジュネ国際コンクールにて最高位受賞。
1989年よりミュンヘン国立音楽大学主任教授。
室内楽のリーダーあるいはソリストとして全世界を舞台に活躍中。
主な室内楽団として、「フィルハーモニック・ビルトウオーヴ・ベルリン」
(ベルリンフィル弦楽アンサンブル)「ヴィラ・ムジカ・マインツ」など
があるが、今回は6月ベルリンフィルメンバーを率いての東京公演後、オ
フタイムに、特別、西合志で演奏していただくものです。

※ 100年に1度のチャンス!
現代世界屈指のバイオリニスト
エルネ・シに指導を受けたい方はお問い合わせください

大塚 節

熊本市出身。県立済々黉高校、熊本音楽短期大学を卒業後、
1981年(23歳)、九州交響楽団にヴァイオラ奏者として入団。
1984年、単身、ドイツに渡り、アウクスブルク市のコンセルバトリウム入学。

在学中は、バイエルン放送交響楽団の奏者として
定演・特演・録音に参加。また、音大オーケス
トラの首席ヴィオラや室内合奏団のソリストと
してバイエルン州各地で演奏。

現在、キルヒハイム市音楽学校講師。ベルリ
ン・リアス放送局アンサンブルメンバー、
上記、エルネ・シュベシュティーンに師事、
在・ドイツ9年。

前売開始
6月21日(月)
午前9時

全席定 ¥500

西合志町では10年に1度の快挙!
特別に“夢”の西合志公演が実現!

- ◎ 本日は、後来場 まことに
ありがとうございました。
今後も 本町の文化公演に
ご支援・ご協力を
よろしく願いいたします。
— 西合志町教育委員会
— 西 合 志 町